

# 第2回 スペイン音楽国際コンクール ガラコンサート ～魅了するスペイン音楽～

宮川千穂(メゾソプラノ)／天日悠記子(ピアノ)

ホアキン・トゥリーナ：『歌のかたちによる詩』より IV. 二つの不安 III. カンターレス(歌)  
シェビエル・モンサルバチエ：『5つの黒人の歌』より I. ピアノの中のキューバ

根本 英亮(ピアノ)

モンポウ：歌と踊り 第6番

グラナドス：『ゴイエスカス』より 第2曲 窓ごしの語らい

富川 勝智(ギター)

ソル／セゴビア編：20のエチュードより第1番～第7番 「本選課題曲」

F. タレガ：前奏曲 第2番 「予選課題曲」

ラファエル・ゲーラ(ピアノ)

マヌエル・ポンセ：バラダ・メヒカナ

グラナドス：悲しい踊り『スペイン舞曲』より Op. 37-10 「予選課題曲」

リカルド・カストロ：ワルツ カプリス

佐藤 久成(ヴァイオリン)／滝澤 三枝子(ピアノ)

サラサーテ：スペイン舞曲より第8番 Op. 26-2 「本選課題曲」

サラサーテ：序奏とタランテラ Op. 43 「本選課題曲」

アルベニス(クライスター編)：タンゴ Op. 165-2

ファリヤ(クライスター編)：スパニッシュダンス

ラヴェル：演奏会用狂詩曲「ツィガーヌ」

2017年 9月 4日(月) 19:00開演 (18:30開場)

豊洲シビックセンターホール チケット：¥3,000(当日券有り)

江東区豊洲2-2-18 豊洲シビックセンター

■東京メトロ有楽町線「豊洲駅」7番出口から徒歩1分 ■新交通ゆりかもめ「豊洲駅」改札フロア直結

## チケット販売・お問合せ

■日本スペイン音楽文化協会

TEL/FAX : 03-3558-3563 Email : japan.spain.competition@gmail.com Mobil : 080-5027-3338

■ミッテンヴァルト

TEL/FAX : 04-7100-1768 Email : mittenwald-vn@nifty.com Mobil : 090-2407-4064

主催：(一社) 日本スペイン音楽文化協会



後援：(公財) 日本スペイン協会



スペイン大使館



滝澤 三枝子  
(ピアノ)



ラファエル・ゲーラ  
(ピアノ)



佐藤 久成  
(ヴァイオリン)



宮川 千穂  
(メゾソプラノ)



富川 勝智  
(ギター)



根本 英亮  
(ピアノ)

## 演奏者プロフィール

### 宮川千穂 Chiho MIYACAWA (メゾソプラノ)

北海道札幌市出身。東京藝術大学卒業、東京音楽大学大学院修了。これまでに「コジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ役、「フィガロの結婚」ケルビーノ役、及びマルチエリーナ役、「セビリアの理髪師」ベルタ役、「魔笛」第三の侍女役で出演。また、小澤征爾音楽塾「フィガロの結婚」ではケルビーノ役のカヴァーキャストに抜擢される。モーツアルテウムアカデミーに於いてM.リポヴシェク氏のマスタークラスにおいてディプロマを取得。第1回スペイン音楽国際コンクール声楽部門最優秀賞受賞。

### 天日悠記子 Yukiko TENNICHII (ピアノ)

東京音楽大学卒業、同大学院伴奏科修了。同大学非常勤ピアノ伴奏研究員を経て、現在、オペラ公演の伴奏ピアニストを多数務める他、国内外で積極的に演奏活動を行っている。

### 根本英亮 Eisuke NEMOTO (ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業、同研究科修了、その後、同大学声楽部会嘱託演奏員を務める。青少年のためのスペイン音楽ピアノコンクールグランプリ、日本クラシック音楽コンクール全国大会入選、日本アンサンブルコンクール2台ピアノ部門入選。2006年、バルセロナにてアリシア・デ・ラローチャ、カルメン・ブラー（モンポウ夫人）に師事、才能を認められる。ピアノを市毛景子、木村徹、上原由記音、若林顕、室内楽を斎木隆、佐野恭一の各氏に師事。器楽、声楽、合唱の共演でも活動中。DPICエンターテイメント所属アーティスト。CD〔リスト：巡礼の年第2年「イタリア」全曲〕をリリース。叡明高校非常勤講師。第1回スペイン音楽国際コンクールピアノ部門最優秀賞受賞。

### 富川勝智 Masatomo TOMIKAWA (ギター)

クラシックギターの本格的なプログラムによる演奏会と同時に、都内ライブハウスやカフェなどで“ライブ”も積極的に行っている。スペイン音楽とギター音楽の研究の分野でも活躍し、最近では通常のクラシックギターに加え、オリジナル19世紀ギターやテルツギターなども使用したコンサートを行ない、可能性を広げている。

ギターを佐藤佳樹、手塚健旨氏に師事したあと、4年間スペイン留学。ホセ・ルイス・ゴンサレス、アレックス・ガロバーに師事。帰国後、精力的に演奏活動を行うとともに、ヤマハやシンコーミュージックなどの出版物への編曲や教本執筆なども行う。

音楽史への造詣も深く、ギター専門誌に多数連載などを行う。洗足学園音楽大学クラシックギター科講師。公益社団法人日本ギター連盟理事。

### ラファエル・ゲーラ Rafael GUERRA (ピアノ)

メキシコ出身。ホルヘ・フェデリコ・オソリオに師事。1985年渡米、マンハッタン・スクール・オブ・ミュージックに於いて、アルカディ・アロノフに師事、学位を取得。オハイオ州立シンシナティ大学修士卒業。ウィリアム・ブラックに師事。ニューオリンズ・ピアノコンクール第1位。ニューヨークのコンサート・アーティスト・ギルドのファイナリスト、サン・アントニオ・ピアノコンクール委嘱作品最優秀賞を受賞。メキシコ・米国を中心活動。1997年より日本を拠点として、ソロリサイタル、アマデウス・アンサンブルオーケストラ、モーツアルト・アンサンブルオーケストラとの共演、浦川宣也、黒沼ユリ子ら著名演奏家との共演、多方面での意欲的な活動が注目を集め。2008年度、フェリス女学院大学客員教授。第2回スペイン音楽国際コンクール審査員。

### 佐藤久成 Hisaya SATO (ヴァイオリン)

東京藝術大学附属音楽高校を経て、東京藝術大学卒業後渡欧。ロームMF奨学生や特別奨学生として、ザールラント音楽大学、ブリュッセル音楽院、スタウファー音楽院、ベルリン芸術大学で研鑽を積む。日本演奏連盟賞受賞。リッチ、ルガーノ、ルイス・シガル、ベオグラード、ヴィオッティ等の国際コンクールで優勝、入賞。1994年、ベルリン交響楽団定期公演のソリストとしてヨーロッパデビュー。ベオグラードフィル、ルーマニア国立響、ベルリン室内管、サンティアゴ響などと共に演奏。ドイツ公共放送、ラジオフランス、イタリア放送、NHKにソリストとして出演。また、ピアノトリオを組みドイツ各地で公演を行う傍ら、アジア、中近東、オセアニア、アメリカに演奏旅行するなど、その演奏活動はソロに留まることなく幅広い。ライフワークとして、数万曲に及ぶ数々の未知の絶版楽譜を世界中で収集、それらの知られざる作曲家や忘れられた作品の発掘に力を注ぎ、紹介・初演・レコーディングを積極的に行う。2002年、カザルスホールにてデビューリサイタル、以降、毎年、東京でリサイタルを開催。

これまでにリリースした多くのCDがレコード芸術誌の特選盤に選出されている。第2回スペイン音楽国際コンクール審査員。

### 滝澤三枝子 Mieko TAKIZAWA (ピアノ)

国立音楽大学器楽科及び専攻科修士課程卒業。米国メリーランド大学、ウィーン、マドリードにて研鑽を積む。1995年、ウィーンモダンマスターーズ国際演奏家コンクール特別奨励賞(ピアノ部門第2位)を受賞。今までにスペイン・米国・オランダ・メキシコ・グアテマラ・イスラエル・アルゼンチン・ウルグアイ等15ヶ国・2016年アリゾナ州フェニックスでソリストとして招かれ、2003年スペインパブロ・カザルスホールでは磨きぬかれた音色で「ゴイエスカス」を奏でる高い芸術性と評価された。国内では200都市と、2015年王子さくらホールで楽壇デビュー45周年リサイタルを行う実力派ピアニスト。新星日本交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団等とモーツアルト協奏曲を共演。95年マドリードリサイタルのスペイン国営テレビ、テキサス州FM、マサチューセッツ州FM、オーストリア国営第2ラジオで放映・放送された。アルバムは6枚リリース。長年、国立音楽大学講師を勤めた。一般社団法人日本スペイン音楽文化協会代表理事。第1回・2回スペイン音楽国際コンクール審査委員長。著書に「世界に架けた平和の橋」(サンクチュアリ出版)。